

## 弘前学院大学文学部 業績一覧

〔2017（平成29）年10月1日～2018（平成30）年9月30日〕

所属学科名：日本語・日本文学科 職名：教授 氏名：井上 諭一

学会等及び社会における主な活動	
年 月	活動名
2017年9月～現在	日本近代文学会東北支部 事務局長
2018年4月～現在	青森県立文学館 評議員
2018年8月19日	青森県近代文学館文学講座「平成の青森文学」講演
2018年1月19日	黒石市「松の湯カルチャー」講演（1回目）
2018年1月27日	黒石市「松の湯カルチャー」講演（2回目）

所属学科名：日本語・日本文学科 職名：教授 氏名：今村かほる

著書					
著書の名称	単著・共著の別	発行または 発表の年月	発行所、発表雑誌 (及び巻・号数) 等の名称	編者、著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
『発信!方言の魅力:語る びゃ・語るべし青森県の 方言:平成29年度被災地 における方言の活性化支 援事業報告書』	編著・共著	2018年2月	弘前学院大学 今村研究	庭田瑞穂と共著	20頁中 PP- (庭田)
『関西弁事典』	共著	2018年3月	ひつじ書房	真田信治監修、岸 江信介・高木千恵 ほか編 「関西弁施策 8医 療・看護と関西弁」 担当	pp. 355 - 356
『県別 方言感覚表現辞 典』	共著	2018年8月	東京堂出版	真田信治・友定賢 治編 青森県・長野県を 担当	
講演					
題 目	講演先	発表年月	会場名	都市名	
医療・福祉と方言	鹿児島弁 フェスティバル	2017年12月	鹿児島市民 文化会館	鹿児島市	
学会発表（口頭発表）					
題 目	学会名	発表年月	会場名	都市名	
熊本支援方言プロジェクトを振り返って	日本方言研究会	2017年11月	金沢歌舞伎座	金沢市	
看護と介護の現場における方言支援ツール	看護と介護の日 本語教育研究会	2018年7月	首都大学東京	東京都	

学会等及び社会における主な活動	
年 月	活動名
2016年4月から	「日曜随想」(陸奥新報社) 連載継続
2016年5月から2020年4月まで	日本方言研究会世話人
2016年6月から2019年5月まで	日本音声学会企画委員
2017年9月から2018年3月まで	平成29年度文化庁被災地における方言の活性化支援事業研究責任者
2017年11月から継続	実践方言研究会幹事
2017年12月から継続	黒石市「松の湯カルチャー」講師

所属学科名：日本語・日本文学科 兼 大学院文学研究科 職名：准教授 氏名：入江 英弥

著書					
著書の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	編者、著者名(共著の場合のみ記入)	該当頁数
『玉川百科こども博物誌 日本の知恵を伝える』	共著	2018年9月	玉川大学出版部	小川直之、服部比呂美、入江英弥、神かほり、宮本八恵子	pp. 42 - 53
論文					
論文の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	編者、著者名(共著の場合のみ記入)	該当頁数
『古事記』弟橘比売命入水譚再考	単著	2018年3月	「弘学大語文」第44号		pp. 13 - 23
『古事記』弟橘比売命入水譚研究史小考	単著	2018年3月	「弘前学院大学文学部紀要」第54号		pp. 35 - 46
『遠野物語』第10・11話「昔の人」の内容と叙述方法	単著	2018年7月	「民俗学論叢」第33号		pp. 75 - 91
学会発表(口頭発表)					
題 目	学会名	発表年月	会場名	都市名	
柳田国男の伝説研究	弘前学院大学 国語国文学会	2018年7月7日	弘前学院大学 礼拝堂	弘前市	
学会等及び社会における主な活動					
年 月	活動名				
2017年7月より	木更津市史編集部会委員				
2018年3・9月	武蔵野大学生涯学習講座講師				

所属学科名：日本語・日本文学科 職名：准教授 氏名：生島 美和

著書					
著書の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌（及び巻・号数等の名称）	編者、著者名（共著の場合のみ記入）	該当頁数
社会とかかわって学ぶ	共著	2018年3月	弘前大学出版会	増田貴人、生島美和、古川照美、飯野祐樹、深作拓郎	pp. 69 - 84
学会発表（口頭発表）					
題目	学会名	発表年月	会場名	都市名	
学校との連携による地域防災活動を通じた住民の学習	日本社会教育学会	2017年9月16日（前号未記載）	埼玉大学	さいたま市	
棚橋源太郎の博物館構想と青森の地域課題に向き合って	茗溪社会教育研究会	2018年2月11日	筑波大学茗荷谷キャンパス	東京	
学会等及び社会における主な活動					
年月	活動名				
2015年4月～2018年3月	科学研究費助成金若手研究（B）「地域防災活動を通じた女性の力量形成と社会参加に関する研究」研究代表者（課題番号15K21317）				
2018年4月～2022年3月（予定）	科学研究費助成金基盤研究（C）「地域博物館における防災教育実践モデルの開発」研究代表者（課題番号18K02341）				
2018年4月～2021年3月（予定）	科学研究費基盤研究（C）「東日本大震災被災地のコミュニティ形成を支援する社会教育の構造と論理」研究分担者（課題番号18K02300）				
2018年10月～2019年9月（予定）	みちのく・ふるさと貢献基金 教育・福祉・環境助成金「青森の友好人形と『青森睦子』の再発見・活用プロジェクト」				
2017年12月18日 2018年1月19日	松の湯カルチャー講演「日本の博物館の父－棚橋源太郎が描いた夢－」、「90年前にアメリカから来た青い目のお人形物語」（黒石市）				
2018年2月8日	平成29年度公民館パワーアップ講座「公民館事業を充実化させるために」講師・コーディネーター（主催：青森県総合社会教育センター）				
2018年2月25日	第15回女性消防団員交流会講演会「誰もが安心できる避難所運営への参画に向けて」講師（主催：田子町消防団）				
2018年7月20日	平成30年度弘前市公民館関係職員研修会「公民館事業の充実化に向けて」講師（主催：弘前市教育委員会）				
2018年7月26日	社会教育主事講習「社会教育施設の経営」（金沢大学）				
2018年8月23日	弘前西ロータリークラブ外部卓話「アメリカから来た青い目の人形物語」講師				
2018年9月3日	平成30年度センター長、公民館長、主管課長等セミナー「『地域社会教育施設』としての公民館を考える」講師（主催：岩手県立生涯学習推進センター）				
2013年12月～	弘前市総合計画審議会委員				
2016年12月～	日本公民館学会理事				

2016年8月～	弘前市社会教育委員（委員長）
2017年11月～2018年3月	平成30年度子どもゆめ基金審査委員会専門委員

所属学科名：日本語・日本文学科 職名：教授 氏名：鎌田 学

学会等及び社会における主な活動	
年 月	活動名
2018年9月5日	弘前学院聖愛高等学校第2学年体験授業

所属学科名：英語・英米文学科 職名：教授 氏名：川浪亜弥子

学会発表（口頭発表）				
題 目	学会名	発表年月	会場名	都市名
Robert Greeneの散文作品における オヴィディウスの要素について —Alcida: Greenes Metamorphosisを中心に—	第32回 エリザベス朝 研究会	2018年6月23日	慶應義塾大学日吉 キャンパス	神奈川県
学会等及び社会における主な活動				
年 月	活動名			
2015年5月より	ロータリーインターナショナル財団第2830地区学友会会長			

所属学科名：日本語・日本文学科 兼 大学院文学研究科 職名：教授 氏名：顧 偉良

論文					
論文の名称	単著・共著の別	発行または 発表の年月	発行所、発表雑誌 (及び巻・号数) 等の名称	編者、著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
生命与创作——巴金・萧 乾・大江健三郎（上）	単著	2018年8月	『近代文学研究』 第97期、中国国内電 子ジャーナル、 微信公众号： jindaiwenxue		pp. 1 - 24
生命与创作——巴金・萧 乾・大江健三郎（下）	単著	2018年8月	『近代文学研究』 第98期、中国国内電 子ジャーナル、 微信公众号： jindaiwenxue		pp. 1 - 26
「新しき村」周作人が憧れ ていたユートピアの園	単著	2018年5月	『新しき村』 2018年5月号		pp. 6 - 10

濱文庫発見の氷心手稿——周作人と謝氷心との書簡往来、及びその他をめぐって——	単著	2018年2月	第1冊 日本語論文編、「『春水』手稿と日中の文学交流 周作人、氷心、濱一衛」国際シンポジウム論文集	中里見敬、潘世聖編九州大学QRプログラム「新資料発見に伴う東アジア文化研究の多角的展開、国際研究拠点の構築」	pp. 51 - 76
历史钩沉:有关周作人研究的几个问题——谈《春水》手稿发现、周作人与冰心的交往及其他	単著	2018年2月	第2冊 中国語論文編、「『春水』手稿と日中の文学交流 周作人、氷心、濱一衛」国際シンポジウム論文集	中里見敬、潘世聖編九州大学QRプログラム「新資料発見に伴う東アジア文化研究の多角的展開、国際研究拠点の構築」	pp. 44 - 107
濱一衛より周作人・周豊一宛書簡8通 (1936年5月9日 ～1942(?)年1月30日)	単(訳)	2018年2月	第3冊 資料編「『春水』手稿と日中の文学交流 周作人、氷心、濱一衛」国際シンポジウム論文集	中里見敬、潘世聖編九州大学QRプログラム「新資料発見に伴う東アジア文化研究の多角的展開、国際研究拠点の構築」	pp. 1 - 9
<b>学会発表(口頭発表)</b>					
題目	学会名	発表年月	会場名	都市名	
濱文庫発見の氷心手稿——周作人と謝氷心との書簡往来、及びその他をめぐって——	「『春水』手稿と日中の文学交流——周作人・氷心・濱一衛」国際シンポジウム	2018年2月	九州大学QRプログラム「新資料発見に伴う東アジア文化研究の多角的展開、国際研究拠点の構築」		
小詩運動与二十年代文壇風雲——浅析周作人烏托邦思想的轉變	第一回周作人国際学術シンポジウム	2018年7月	早稲田大学		
<b>学会等及び社会における主な活動</b>					
年月	活動名				
競争的資金の獲得	国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B))・研究代表者:中里見敬(九州大学) 研究分担者:5名(顧偉良・弘前学院大学、斎藤大紀・富山大学、中野知洋・大阪教育大学、杉村安幾子・金沢大学、中野徹・近畿大学) 研究期間:平成30年~35年 課題番号:18KK0010 研究課題名:周作人宛書簡の整理・目録作成と保存状態の改善				

所属学科名:日本語・日本文学科 職名:准教授 氏名:坂井 任

2017年10月1日から2018年9月30日まで、業績はありません

所属学科名：英語・英米文学科 職名：教授 氏名：佐々木 正晴

論文					
論文の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌（及び巻・号数）等の名称	編者、著者名（共著の場合のみ記入）	該当頁数
先天盲児における事物認知の形成過程Ⅱ	共著	2017年12月	感覚代行, 43	佐々木正晴、鳥居修晃、佐藤佑介、今村勤	pp. 53 - 56
視野変換3事態における移動方略とその変換過程	共著	2017年3月	弘前学院大学紀要, 54	佐々木正晴、八木文雄、鳥居修晃、佐藤佑介	pp. 1 - 10
特別支援教育における学校運営のシステム構築と個別事例の機能形成	共著	2018年4月	『地域学』, 14	上澤司 佐々木正晴	pp. 37 - 59
組み合わせ図形の触運動知覚における図形の文節-手指動作と内観報告による検討	共著	2018年6月	アダプテッド・スポーツ科学, 16 (1)	葛西崇文、増田貴人、佐々木正晴、鳥居修晃	pp. 21 - 30
学会発表（口頭発表）					
題 目	学会名	発表年月	会場名	都市名	
Coordination of eye-head movements and the amount of twist of the body while jumping with turn	European Conference on Visual Perception	2017年10月	Science Museum	Roma	
「スポーツの眼、ロボットの眼、武術の眼」シンポジウム企画・司会	日本心理学会	2018年9月	国際センター	仙台	

所属学科名：英語・英米文学科 職名：教授 氏名：佐藤 和博

学会等及び社会における主な活動	
年 月	活動名
2017年10月24日	講演「弘前の前川國男の建築作品について」（韓国ソウル）
2018年9月5日	講演「言語と教育：〈外国語による教授法〉を考える」（青森県青森市）

所属学科名：日本語・日本文学科 兼 大学院文学研究科 職名：教授 氏名：畠山 篤

論文					
論文の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌（及び巻・号数）等の名称	編者、著者名（共著の場合のみ記入）	該当頁数
琴と静歌（2） 一仁徳天皇と石之日売の伝承一	単著	2018年3月	『弘学院大学文学部紀要』54号	弘前学院大学文学部紀要編集委員会	pp. 1 - 34

朝妻の御井の歌の伝承 —琴と静歌(3)—	単著	2018年3月	『弘前大語文』44号	弘前学院大学 国語国文学会	pp. 1 - 12
神の島の歌語り —隠び妻への求愛—	単著	2018年3月	『地域学』14号	弘前学院大学 地域総合文化研究 所	pp. 46 - 75
<b>学会等及び社会における主な活動</b>					
年 月		活動名			
1986年5月		市民講座「古典を読む会」。月2回（現在に至る）			
2002年4月		青森県体操協会ジュニア協議会顧問（現在に至る）			
2002年9月		「青森県伝統文化活性化マスタープラン」の伝統文化総合研究委員（現在に至る）			
2017年8月		「リング節世界大会」開催委員長（現在に至る）			

所属学科名：英語・英米文学科 職名：講師 氏名：原 圭寛

<b>著書</b>					
著書の名称	単著・共著の別	発行または 発表の年月	発行所、発表雑誌 (及び巻・号数) 等の名称	編者、著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
『教育の哲学・歴史』	共著	2017年10月	学文社	古屋恵太 編著 小山裕樹、村松灯、 間篠剛留、米津美 香、山田真由美、 原圭寛、矢田訓子 著	pp. 107 - 125
<b>論文</b>					
論文の名称	単著・共著の別	発行または 発表の年月	発行所、発表雑誌 (及び巻・号数) 等の名称	編者、著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
「エズラ・スタイルズの「大学計画」とイエール・カレッジの教育課程の変容、1777-1795：カレッジ教育課程における法学導入の意味」	単著	2017年12月	『大学史研究』 第26号		pp. 97 - 114
「教員養成における教育思想家像の比較：フランス、アメリカ、イギリスの教員養成教材から」	共著	2018年2月	『大阪成蹊大学紀要 マネジメント学部篇』 第4号	間篠 剛留、上原 秀一、原圭寛	pp. 157 - 166
「『イエール報告』と近代諸科学：イエール・カレッジにおける古典語必修課程とサイエンティフィック・スクールの関係に着目して」	単著	2018年3月	『弘前学院大学英米 文学』 第26号		pp. 1 - 17
「誤解だらけのアクティブ・ラーニング：アメリカ高等教育思想史の知見から」	単著	2018年3月	『弘前学院大学文学 部紀要』 第54号		pp. 11 - 18

「教職課程コアカリキュラムのもとでの「理念と歴史」の教科書と教育実践：古屋恵太編著『教育の哲学・歴史』の執筆に携わって」	共著	2018年9月	『近代教育フォーラム』第27号	間篠 剛留、松村 灯、矢田 訓子、原 圭寛	pp. 117 - 180
「1860-70年代アメリカの研究大学における学士課程の編成：ジョンズ・ホプキンス大学及びコーネル大学におけるグループ・システムの導入とその背景」	単著	2018年10月	『日本の教育史学』第61集		pp. 32 - 44
<b>学会発表（口頭発表）</b>					
題 目	学会名	発表年月	会場名	都市名	
「1860-70年代アメリカの研究大学における学士課程の編成：ジョンズ・ホプキンス大学及びコーネル大学におけるグループ・システムの導入とその背景」	教育史学会 第61回大会	2017年10月8日	岡山大学	岡山	
<b>学会等及び社会における主な活動</b>					
年 月	活動名				
2018年9月	教育史学会「第8回教育史学会研究奨励賞」受賞				
2016年4月～2018年3月	日本学術振興会 科学研究費助成事業（基盤研究（C）） 「教育思想家像の国際比較」研究分担者（代表者：上原秀一）				

所属学科名：英語・英米文学科 職名：教授 氏名：フォーサイス・エドワード

<b>学会発表（口頭発表）</b>					
題 目	学会名	発表年月	会場名	都市名	
Student Perceptions of Required Smartphone Use in the English Classroom	AsiaCALL 2017	2017年11月	Ho Chi Minh City Open University	ホーチミン市、ベトナム	
Student Perceptions of Required Smartphone Use in the English Classroom	JALTCALL 2018	2018年6月	名城大学	愛知県名古屋市	
<b>学会等及び社会における主な活動</b>					
年 月	活動名				
2012年11月～2018年9月	JALT CALL SIG Publications Chairman（CALL研究部会出版会長）				
2013年1月～2018年9月	JALT（全国語学教育学会）の <i>The Language Teacher</i> 雑誌コラムの編集				
2010年4月～2018年9月	JALT CALL SIG ; TESOL, JALT会員				
2010年7月～2018年9月	文京小学校親父の会のメンバー				
2010年7月～2018年9月	弘前市みなみ幼稚園お父さん委員会のメンバー；ボランティア英語講師				
2010年4月～2018年9月	青森県ガールスカウト9団のボランティア				



所属学科名：英語・英米文学科 職名：講師 氏名：Steven G.B. MacWhinnie

論文					
論文の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌（及び巻・号数）等の名称	編者、著者名（共著の場合のみ記入）	該当頁数
The L2 motivational self system, five-factor model, and proficiency in Japanese university students	単著	2018年6月	Accents Asia, 10(1)		
An A to Z of Second Language Assessment: How Language Teachers Understand Language Assessment Concepts	共著	2018年5月	British Council : Language Assessment Research Group	Coombe, Christine（編者）	

所属学科名：英語・英米文学科 職名：教授 氏名：楊 尚眞

著書					
著書の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌（及び巻・号数）等の名称	編者、著者名（共著の場合のみ記入）	該当頁数
キリスト教の人間関係論	単著	2018年9月12日	ダキュピア社		
論文					
論文の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌（及び巻・号数）等の名称	編者、著者名（共著の場合のみ記入）	該当頁数
西欧キリスト教歴史における社会福祉の発展	単著	2018年11月3月	弘前学院大学 社会福祉学研究科 社会福祉研究 第6号		pp. 9 - 17

所属学科名：英語・英米文学科 職名：教授 氏名：吉永 直子

2017年10月1日から2018年9月30日まで、業績はありません。

所属学科名：日本語・日本文学科 兼 大学院文学研究科 職名：教授 氏名：藁科 勝之

学会等及び社会における主な活動	
年 月	活動名
【その他：辞書項目執筆】 『日本語学大辞典』 (平成30年10月 東京堂出版)	日本語学会編による同辞典の項目執筆
【講座講師等】 平成30（2018）年5月13日（日）	[一般社団法人：青森県ろうあ協会] 青森県聴覚障害者情報センター 青森県要約筆記者養成講座「日本語の基礎知識」